



第 617 回 薬学研究科セミナー  
(第 2 回 医薬品開発研究センターセミナー)



演 題 : Bioisosteric Replacement を通しての Medicinal Chemistry

・医薬品に求められる物性

・Benzene と Benzene 誘導体の物性上の Drawback と Bioisosteres

講 師 : 松岡 宏治博士 (元中外製薬 主幹研究員)

と き : 令和 7 年 11 月 27 日 (木) 午後 2 時 30 分～5 時 00 分

ところ : 薬学部大講義室

松岡博士は、中外製薬 **Medicinal Chemist** として活躍され、数々の新薬を世に送りだしてきました。本年度より本研究科で展開する AMED-BINDS「特異な構造を有する新規ケミカルスペースの開拓と創薬展開」の**アドバイザー**として数々の貴重なご助言をいただいております。今回は 8 月にご講演いただいた内容を踏まえての発展形 (第二章) として、**メドケムの極意**を紐解いていただくようお願いしました。多くの皆様のご来聴をお待ちしております。

連絡先 : 東北大学大学院薬学研究科 岩渕 好治 (y-iwabuchi@tohoku.ac.jp)